

タイ・アマタエ業団地のご紹介 (販売代理店 住友商事株式会社)

住友商事は長年に亘って蓄積された経験とノウハウを活かし、東南アジア各国で工業団地ビジネスを展開してまいりましたが、このたびタイにおける工業団地最大手のアマタコーポレーションと業務提携を行い、同社が開発・運営を行う、アマタシティ・チョンブリ工業団地、アマタシティ・ラヨン工業団地の販売代理業務を開始致しました。

「Perfect City」をコンセプトに開発・運営され、タイではNo.1の評価を誇る工業団地は、必ずやご進出されるお客様のご期待にお応えするものと思います。

自動車を中心に幅広い業種で、ますます産業の集積が進むタイ東岸イースタンシーボード地区の中心に立地する アマタシティ・チョンブリエ業団地、アマタシティ・ラヨン工業団地への進出を、住友商事がサポート致します。

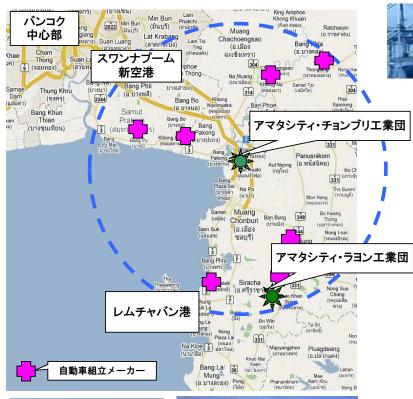
◎ 日本からの投資先として益々脚光を浴びるタイ





従来より挙げられているタイ進出の3つの魅力、充実した投資・生活環境、日系企業の存在感、広がる裾野産業に加え、政府による税制優遇措置や積極的な投資誘致の姿勢、良好な労使関係など、タイへの進出では多くのメリットが期待できます。

「アジアのデトロイト」とも呼ばれるタイの自動車産業は、その9割を日系企業が占めるなど日系メーカーの独壇場となっており、アマタシティ・チョンブリ工業団地を中心とする60キロ圏内(1時間圏内)に多くの企業が集積しています。





スワンナプーム新空港



レムチャバン港

今後、巨大な内需を抱える市場大国へと 成長していく中国、インドへのアクセスを 考えた時、インドシナの物流ハブとして タイ東岸地域の存在感はますます増して いきます。

東西回廊が完成し、タイ〜ベトナム(北部)、ベトナム(北部)〜中国(香港、華南)のの陸路物流がより活性化し、部品調達、製品の動きが多様化することが期待されます。

タイ国内、ASEAN域内への供給基地としての位置付けに加え、中国、インドという2大国を 睨んだ戦略的進出の受け皿として、全世界へ の輸出基地としてアマタシティ・チョンブリ工業 団地、アマタシティ・ラヨン工業団地は皆様の 投資を心からお待ちしております。

タイへの進出をご検討中のお客様は、是非 住友商事までお問い合わせ下さい。

■ アマタシティ・チョンブリ工業団地

1. 立地

チョンブリー県 バンコクから東57キロ (新空港から42キロ、レムチャバン港から46キロ)

- 2. 設立年度 1989年
- 3. 総開発面積 4,330 ha (27,000ライ) ~更に拡張中~
- 4. 賃貸物件

貸工場、事務所棟

- 5. 入居企業数 805社 (うち日系企業の割合 約59%)
- 6. 主要ご入居企業

株式会社小松製作所様、株式会社ブリデストン様、旭硝子株式会社様、花王株式会社様、デンソー株式会社様、ダイキン工業株式会社様、等々

- 7. 総従業員数 約20万人
- 8. 団地内施設

物流センター、教育施設、銀行、各国料理店(日本、ドイツ、タイ) マンション、病院、旅行会社、託児所、ゴルフ場等









■ アマタシティ・ラヨン工業団地

1. 立地

ラヨン県 バンコクから南東114キロ 第2の日本人街 シラーチャ市より通勤圏内 (新空港から99キロ、レムチャバン港から27キロ)

- 2. 設立年度 1995年
- 3. 総開発面積

2,900 ha (18,000ライ)

4. 賃貸物件

貸工場、事務所棟

5. 入居企業数

463社(内、日系企業の割合 約30%)

6. 主要ご入居企業

住友ゴム株式会社様、横浜ゴム株式会社様、 ダイキン工業株式会社様、BMW株式会社様、等々

- 7. 総従業員数 約9.2万人
- 8. 団地内施設

物流センター、教育施設、銀行、各国料理店(日本、イタリア タイ)、マンション、クリニック、共用スポーツ施設等

<販売代理店>

◆ 住友商事株式会社

工業団地ユニット 第1チーム

チームリーダー: 田川 担当: 長井

長井長谷

TEL 090-9335-1388 / FAX 03-6285-6372

(chiharu.tagawa@sumitomocorp.com) (shinya.nagai@sumitomocorp.com) (sae.nagaya@sumitomocorp.com) (https://sumitomocorp-indpark.com/)

